

# もも・ネクタリン特報

No. ⑤

2021. 4. 28

J A 中野市営農センター  
J A 中野市りんご・もも部会

せん孔細菌病の春型枝病斑が少しずつ確認されています。現状、少発生ではありますが、先端が黒く変色している枝や、枯れている枝など見つけ次第除去作業を行ってください。また、防除間隔が空かないように予防散布を徹底してください。

本年、各地域で凍霜害による症状（花びらが茶色く変色、雌しべの枯死）が発生しています。結実不良が心配される場合は、結実確定後に着果管理を進めてください。

もも

モモとネクタリンの混植園ではネクタリン防除を実施する。

## 第5回 定期散布

散布時期

5月上中旬（第4回定期散布から10日後）

・散布日の目安：5月10日～17日

散布日 5月 日

散布量 リットル

散布薬剤

水 100ℓ当り

アビオンE（展着剤）

100ml

トレノックスフロアブル

200ml

（収穫7日前まで、5回以内）

劇ハチハチフロアブル

50ml

（収穫前日まで、2回以内）

マイコシールド

66g

（収穫21日前まで、5回以内）

散布量

10アール当り 500ℓ

混用順

水 ⇒ 展着剤 ⇒ トレノックスF ⇒ 劇ハチハチF ⇒ マイコシールド

対象病害虫

せん孔細菌病、黒星病、灰星病、うどんこ病、モモハモグリガ、アブラムシ類

### 【注意事項】

- ① **【シンクイムシ類（カメムシ類）対策】** ハチハチFに代えて劇イカズチWDGの1,500倍（収穫前日まで、5回以内）を使用する。
- ② **【カイガラムシ類 対策】** コルト顆粒水和剤の2,000倍（収穫前日まで、3回以内）を加用する。
- ③ ハチハチフロアブルは、「劇物」です。ご購入の際は印鑑をご持参ください。

裏面にはネクタリンの防除・追肥・葉面散布資材について記載しています。

**散布時期** 5月中旬（第4回定期散布から10日後）  
 ・散布日の目安：5月10日～17日

散布日	5月	日
散布量		リットル

**散布薬剤** 水 100リットル当たり

- アビオンE（展着剤） 100ml
- トレノックスフロアブル 200ml （収穫30日前まで、5回以内）
- 劇ハチハチフロアブル 50ml （収穫前日まで、2回以内）
- マイコシールド 66g （収穫28日前まで、5回以内）

**散布量** 10アール当たり 500リットル

**混用順** 水 ⇒ 展着剤 ⇒ トレノックスF ⇒ 劇ハチハチF ⇒ マイコシールド

**対象病害虫** せん孔細菌病、黒星病、灰星病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、アブラムシ類

**【注意事項】**

- ① **【シンクイムシ類（カメムシ類）対策】**  
 ハチハチFに代えて劇イカズチWDGの1,500倍（前日、2回）を使用する。
- ② **【カイガラムシ類 対策】**  
 コルト顆粒水和剤の2,000倍（収穫前日まで、3回以内）を加用する。
- ③ ハチハチフロアブルは、「劇物」です。ご購入の際は印鑑をご持参ください。

**もも・ネクタリン共通（微量要素施用・追肥について）**

樹勢衰弱や葉色が薄い場合は、追肥・葉面散布を実施し、健全な葉の育成と光合成、初期肥大促進に努めて下さい。

**\*追肥** …… 開花期以降、樹勢が弱い場合は追肥を実施。ただし、硬核期（満開後50日～）直前の施用はしない。

資材名	成分量	施用時期	1本当たり施用量 (成木)	規格	単価(税込)
追肥グリーン2号	硝酸態窒素(速効性) 14.1% アンモニア態窒素(緩効性) 14.9% リン酸 3.0%	開花期 落花～落花10日後まで	1kg	20kg	2,920円

**\*葉面散布** …… 定期散布時に農薬と混用が可能です。（混用順は最後です）

資材名	成分量	目的	倍率	使用時期	規格	単価(税込)
グリーンデイズ	水溶性苦土 16% 水溶性マンガ 9.0% 水溶性ほう素 2.5%	苦土等補給 葉の健全化 品質向上他	1,000倍	今回定期散布～3回	1kg	1,530円
オルガミン	窒素全量 0.11% 水溶性苦土 4% 水溶性ほう素 0.7% 水溶性加里 0.11% 水溶性マンガ 0.25%	光合成促進 品質向上	1,000倍	開花期～6回	10 50 100	3,730円 15,840円 29,700円
液体硫酸マンガ	水溶性マンガ 13.5%	マンガ補給 葉の健全化	200倍	落花30日後 落花40日後の2回	1kg	1,020円

次回特報 発行予定日：5/17 【もも・ネクタリン特報 No.⑥】  
 内容：第6回 薬剤散布 他 散布日：5/20～27頃